

様式第2号(第9条関係)

会 議 録

会議名称	令和7年度大空町青少年問題協議会	
開催日時	令和7年8月7日(木)	13時30分から 14時40分まで
開催場所	東藻琴農村環境改善センター 多目的ホール	
出席者の氏名	<p>(委員) ※敬称略 10名 松川 一正、関谷 正樹、今岡 寛、川尻 睦子 北野 清、高野 誠、鎌田 宏惇、植松 あゆみ 松本 卓、松葉 秀樹</p> <p>(欠席：川村 淳、佐藤 拓也、大辻 雄介、中村 真一 河崎 琢哉、開口 和樹)</p> <p>(事務局) 歌丸参事、木全主査、越智主査</p> <p>(欠席：佐川主幹、山田指導主事、松本主事)</p>	
傍聴者の数	なし	
会議資料の名称	<ul style="list-style-type: none"> ○ 令和7年度大空町青少年問題協議会 議案 ○ 令和7年度大空町青少年問題協議会 配布資料 ○ 北海道警察公式防犯アプリほくとポリス ○ 少年からのシグナル 	
審議内容及び結果	<ol style="list-style-type: none"> 1 開会 2 会長挨拶 大空町長 松川 一正 	

審議内容及び結果

3 講話

講師 網走警察署女満別駐在所 所長 松本 卓 委員

『北海道警察公式防犯アプリ ほくとポリスについて』

配布資料「北海道警察公式防犯アプリ ほくとポリス」

「ほくとポリスのアプリ」をインストールしていない方はぜひ登録をしていただきたい。近年の犯罪は、スマホがキーパーソンとなっている。青少年の非行、不良行為にもスマホは関係しており、事象が潜在化し、問題の兆候が掴みづらい現状にある。

防犯で大事なことは「やらせない」ことであり、少しでもおかしいなと感じることがあれば、遠慮なく通報して欲しい。

4. 報 告

報告第1号『大空町内の青少年の状況について』

網走警察署女満別駐在所 所長 松本 卓 委員

議案及び配布資料に沿って説明。

日頃みなさんの活動のおかげもあり、大空町において大きな事案はない。

資料1：懸念事項

- (1) SNSでの匿名人物とのつながりが問題である。大空町の子ども達は私服の私にも挨拶をしてくれる。その純粋さが都会に出たときに利用されてしまうかもしれない。スマホがキーパーソンとなる。
- (2) 大麻から覚せい剤をつながっている。
- (3) 闇バイトは過去に大空町に来ていたことがある。斜里にベトナム人が密漁に来ていたこともあり、遠い世界の話ではない。
- (4) 福祉犯はインスタにヌードを上げるなどがあげられる。
- (5) 児童虐待は、昨年より増えている。夫婦げんかも面前虐待にあたる。

【質疑等】なし

報告第2号『令和6年度大空町内各学校の児童生徒指導の状況と対応について』

大空町教育委員会生涯学習課 主査 木全 麻美子
議案及び配布資料に沿って説明。

【質疑等】

松本委員

どこからが「いじめ」なのか。

今岡副会長

いじめ調査はアンケートが主であり、「いやな思いをした」と回答した児童に担任が聞き取りを行い、ふざけや小さなトラブルも見逃さないようにしている。教員同士で内容を共有し、保護者にも伝え学校だけでなく、家庭でも様子を見てもらい重大ないじめにつながらないようにしている。

関谷委員

いやな思いをしたのであればいじめと考えている。

松川会長

高等学校とあるが、大空高校だけなのか、町外に通学している生徒も含まれるのか。

木全主査

大空高校のみで町外は把握できていない。

報告第3号『令和6年度青少年健全育成関係団体の活動について』

大空町青少年健全育成町民会議

大空町青少年健全育成指導員 高野 誠 委員

議案及び配布資料に沿って説明。

【質疑等】 なし

報告第4号『青少年に関する大空町の取組について』
大空町教育委員会生涯学習課 主査 越智 朋子
議案及び配布資料に沿って説明。

【質疑等】なし

5. その他（情報交換）

今岡副会長

不登校に関して、集団に入ることによる不安を感じている児童が週何回か登校し個別の教室で過ごしている。授業で楽しく学ぶことが基本であることを教師間で共有し、アンテナを張って困っている子がいなか目を光らせている。

家庭訪問、レクリエーションがなくなり、保護者とのかかわりがすごく少なくなっている。保護者とのつながりが減っていることで児童の情報が入りづらくなっているため、気になることがあれば学校へ報告して欲しい。

松本委員

不登校の児童で会えない子はいるのか。

今岡副会長

会えていない児童はいない。タブレットで顔を見て通話、家庭訪問で児童には会えている。

関谷委員

生命の確認が大事である。

○事務局より報酬等の支払い関係について説明。

6. 閉 会